

目次

はじめに	1
ルール志向の国際経済システム形成研究会会長・早稲田大学名誉教授 浦田秀次郎	
座談会 崖っぷちに立つ「ルール志向の経済システム」	
「ルール志向の国際経済システムの構築」に向けた提言の必要性	6
早稲田大学名誉教授 浦田秀次郎	
上智大学法学部教授・独立行政法人経済産業研究所ファカルティフェロー 川瀬剛志	
上智大学総合グローバル学部教授 前嶋和弘	
一般財団法人国際経済交流財団会長 豊田正和	
序章 本提言の問題意識	
——日本が目指すべき「ルール志向の国際経済システム」.....	31
早稲田大学名誉教授 浦田秀次郎	
一般財団法人国際経済交流財団会長 豊田正和	
第1章 WTO 上級委員会問題の現状と解決の在り方	39
バーカー&マッケンジー法律事務所弁護士 松本 泉	
第2章 WTO 再生のためのプラン A、B、C	47
一般財団法人キャノングローバル戦略研究所研究主幹 山下一仁	
第3章 経済効果分析と RTA の拡大	63
政策研究大学院大学政策研究院教授 川崎研一	
第4章 中国とどう向き合うか	
——異なる体制間の規律づけによるグローバリズムの維持	75
学習院大学経済学部教授 渡邊真理子	
第5章 デジタル貿易における国際経済ルール形成	84
西村あさひ法律事務所弁護士 藤井康次郎	
杏林大学総合政策学部准教授 三浦秀之	

第6章	サイバー課報による営業秘密の窃取にいかに対処するか ——国際法の観点からの考察	98
	長崎県立大学国際社会学部准教授 平見健太	
第7章	ビジネスと人権に関する考察	111
	一般社団法人日本経済団体連合会統括主幹 森田清隆	
第8章	USMCA における労働条項の動向とインド太平洋地域への影響	126
	横浜国立大学大学院国際社会科学研究院教授 関根豪政	
第9章	脱炭素と貿易の課題——炭素の国境調整措置を中心に	138
	一般財団法人日本エネルギー経済研究所環境ユニット研究主幹 柳 美樹	
第10章	岐路に立つ多国間通商システム——日本の最良な選択とは	151
	上智大学法学部教授・独立行政法人経済産業研究所ファカルティフェロー 川瀬剛志	
第11章	ソフトローの場としての APEC	170
	京都大学経済研究所特任教授 服部 崇	
第12章	領土、大陸棚を巡る紛争の解決と国際法の役割	180
	防衛大学校総合安全保障研究科准教授 石井由梨佳	
おわりに	193
	一般財団法人国際経済交流財団会長 豊田正和	
執筆者プロフィール	196